

東北大学災害科学国際研究所 IRIDeS 金曜フォーラム
2019 年度共同研究成果報告会
兼プロジェクトエリア・ユニット報告会

災害科学国際研究所は発足以降、災害科学関連の研究領域において多様な共同研究を実施し、実践的防災学の発展につながる数多くの実績を挙げてきました。同時に、本邦の学際的な災害科学研究を推進する中核拠点となり得る施設、研究機器、情報構築、人的体制、ネットワークを整備して参りました。全国関連領域の研究者に本研究所のリソースを活用した共同研究の促進を目的とした助成を行っています。

また、当研究所では、自然・社会環境、文化・歴史が異なる地域の支援ニーズや調査に迅速に適応するために、2016年4月から新たにプロジェクトエリア・ユニット制を当研究所に導入しました。

本会では、昨年度に実施された共同研究の成果とプロジェクトエリア・ユニットの活動成果について、下記の要領で報告いたします。

1. 日時

2020年7月18日(土) 9:00~16:10

2. 会場(オンライン)

Web会議場 [Zoom]

ホールA: 申込完了後、参加方法をお知らせ致します。

ホールB: 申込完了後、参加方法をお知らせ致します。

3. プログラム

8:30	開場
9:00-9:10	開会の挨拶(所長: 今村 文彦, ホールA)
9:10-12:00	[共同研究]口頭発表(午前の部16件)
12:00-13:00	昼休憩
13:10-15:50	[共同研究]口頭発表(午後の部16件)
16:00-16:10	閉会の挨拶(副所長: 丸谷 浩明, ホールA)

口頭発表プログラム

【ホール A】

(発表 13 分+質疑応答 5 分, 準備時間 2 分)

○：発表者

セッション：A 午前（前半）

司会者：佐藤 大介（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野）

[A1] 9:10-9:30 (p.h1-h2)

被災した紙媒体資料を対象とした安定的な保全技術活用の検討

○ 研究代表者：天野 真志（国立歴史民俗博物館 研究部）

所内共同研究者：佐藤 大介（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野）

[A2] 9:30-9:50 (p.h3-h4)

川崎臨海部における災害デジタルツインによる次世代防災システムの検討

○ 研究代表者：大石 裕介（富士通研究所 人工知能研究所）

所内共同研究者：今村 文彦（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

[A3] 9:50-10:10 (p.h5-h6)

津波発生時の局所避難情報伝達手段の基礎検討

○ 発表者：小林 直輝（新潟大学 大学院自然科学研究科）

研究代表者 山崎 達也（新潟大学）

所内共同研究者：佐藤 翔輔（人間・社会対応 研究部門 防災社会システム研究分野）

[A4] 10:10-10:30 (p.h7-h8)

巨大地震津波を対象とした津波統合モデル解析の展開

○ 研究代表者 高橋 智幸（関西大学 社会安全学部）

所内共同研究者：門廻 充侍（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

10:30-10:40 （休憩 10 分）

セッション：A 午前（後半）

司会者：山下 啓（寄附研究部門 地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究分野）

[A5] 10:40-11:00 (p.h9-h10)

災害研の設備を活用した古津波履歴・規模評価の高精度化

○ 発表者：菅原 大助（災害リスク 研究部門 低頻度リスク評価研究分野）

研究代表者：菅原 大助（ふじのくに地球環境史ミュージアム 学芸課）

所内共同研究者：サッパシー アナワット（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

[A6] 11:00-11:20 (p.h11-h12)

津波統合モデルを用いた津波による地形変化の確率的評価手法の構築

○ 研究代表者：有川 太郎（中央大学 理工学部）

所内共同研究者：門廻 充侍（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

[A7] 11:20-11:40 (p.h13-h14)

蔵王・御釜における水・熱・化学物質収支から見た地下水流動系の解明

○ 研究代表者：知北 和久（北海道大学 北極域研究センター）

所内共同研究者：三浦 哲（災害理学研究部門 火山ハザード研究分野）

[A8] 11:40-12:00 (p.h15-h16)

東日本太平洋側に冷夏をもたらす気候場の長期復元に向けた基礎研究

○ 研究代表者：市野 美夏（情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設
人文オープンデータ共同利用センター）

所内共同研究者：佐藤 大介（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野）

12:00-13:00 昼休憩

セッション：A 午後（前半）

司会者：福島 洋（災害理学研究部門 海底地殻変動研究分野）

[A9] 13:00-13:20 (p.h17-h18)

火山地域で生じる地震動による斜面崩壊の規模予測に関する比較研究

○ 研究代表者：奥野 充（福岡大学 理学部）

所内共同研究者：遠田 晋次（災害理学研究部門 活断層研究分野）

[A10] 13:20-13:40 (p.h19-h20)

X-GIS による三陸沖北部地震の津波に対する八戸市のレジリエンスデザイン分析

○ 研究代表者：高瀬 慎介（八戸工業大学 工学部 土木建築工学科）

所内共同研究者：寺田 賢二郎（地域・都市再生研究部門 計算安全工学研究分野）

[A11] 13:40-14:00 (p.h21-h22)

被災地間連携による歴史・災害資料の保存・活用技術の比較検討と共有

研究代表者：奥村 弘（神戸大学 大学院人文学研究科）

○ 所内共同研究者：川内 淳史（人間・社会対応研究部門 歴史資料保存研究分野）

[A12] 14:00-14:20 (p.h23-h24)

保健師の防災対策ガイドラインの有効性に関する考察～「みちのく震録伝」とフィールドワークを組み合わせた日タイの情報学的地域間比較研究～

○ 研究代表者：松田 正己（東京家政学院大学 人間栄養学科）

所内共同研究者：柴山 明寛（情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野）

14:20-14:30 （休憩 10 分）

セッション：A 午後（後半）

司会者：柴山 明寛（情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野）

[A13] 14:30-14:50 (p.h25-h26)

利活用を踏まえた震災アーカイブの自立的運用モデルに関する研究

○ 研究代表者：廣内 大助（信州大学 学術研究院教育学系）

所内共同研究者：柴山 明寛（情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野）

[A14] 14:50-15:10 (p.h27-h28)

地域での活用を前提とした災害アーカイブの開発と活用プラットフォームの構築

○ 研究代表者：小山 真紀（岐阜大学 流域圏科学研究センター）

所内共同研究者：柴山 明寛（情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野）

[A15] 15:10-15:30 (p.h29-h30)

東日本大震災における災害対応に関する災害アーカイブスの社会実装方法に関する研究

○ 研究代表者：田中 聡（常葉大学 大学院環境防災研究科）

所内共同研究者：佐藤 翔輔（人間・社会対応 研究部門 防災社会システム研究分野）

[A16] 15:30-15:50 (p.h31-h32)

自然災害伝承碑アーカイブの構築

○ 研究代表者：上梶 英之（国文学研究資料館 古典籍共同研究事業センター）

所内共同研究者：蝦名 裕一（人間・社会対応研究部門 災害文化研究分野）

15:50-16:00 （休憩 10分）

16:00-16:10 閉会式

口頭発表プログラム

(発表 13 分+質疑応答5分, 準備時間 2 分)

○: 発表者

セッション: B 午前 (前半)

司会者: 千田 浩一 (災害医学研究部門 災害放射線医学分野)

[B1] 9:10-9:30 (p.h33-h34)

原子力災害における次世代への放射線防護に関する防災教育の在り方

- 研究代表者: 大葉 隆 (福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座)
所内共同研究者: 千田 浩一 (災害医学研究部門 災害放射線医学分野)

[B2] 9:30-9:50 (p.h35-h36)

放射線災害で想定される慢性放射線被ばくストレスの定量

- 発表者: 孫略 (産業技術総合研究所)
研究代表者: 盛武 敬 (産業医科大学 産業生体科学研究所)
所内共同研究者: 千田 浩一 (災害医学研究部門 災害放射線医学分野)

[B3] 9:50-10:10 (p.h37-h38)

原子力災害によりサクラ樹皮に付着した含放射性セシウム粒子による被ばくリスク研究

- 研究代表者: 杉浦 広幸 (福島学院大学 短期大学部 保育学科)
所内共同研究者: 千田 浩一 (災害医学研究部門 災害放射線医学分野)

[B4] 10:10-10:30 (p.h39-h40)

記者と研究者は、「被災者」とどうかかわるかーみやぎ「災害とメディア」研究会での討議を通じてー

- 発表者: 武田 真一 (宮城教育大学 / 災害科学国際研究所)
研究代表者: 小田 隆史 (宮城教育大学)
所内共同研究者: 佐藤 翔輔 (人間・社会対応 研究部門 防災社会システム研究分野)

10:30-10:40 (休憩 10 分)

セッション：B 午前（後半）

司会者：佐藤 健（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

[B5] 10:40-11:00 (p.h41-h42)

東日本大震災後の水産加工業の早期復旧・復興への事業・制度的な支障とその軽減

- 研究代表者：寅屋敷 哲也（ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 人と防災未来センター）
- 所内共同研究者：丸谷 浩明（人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野）

[B6] 11:00-11:20 (p.h43-h44)

多次元統合可視化システムを用いた防災教育効果の検証—短期大学幼児教育科における正統的周辺参加論を基調とした学習を中心に—

- 発表者：鈴木 まゆみ（いわき短期大学）
- 研究代表者：田久 昌次郎（いわき短期大学 生涯教育研究所）
- 所内共同研究者：今村 文彦（災害リスク研究部門 津波工学研究分野）

[B7] 11:20-11:40 (p.h45-h46)

避難訓練の持続可能な評価・改善に向けた学校・行政・研究者による協働モデル構築

- 研究代表者：林田 由那（宮城教育大学）
- 所内共同研究者：佐藤 健（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

[B8] 11:40-12:00 (p.h47-h48)

学校区の災害リスク理解のための地図を活用した教員研修・評価モデルの開発

- 発表者：桜井 愛子（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）
- 研究代表者：桜井 愛子（東洋英和女学院大学 国際社会学部）
- 所内共同研究者：佐藤 健（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

12:00-13:00 昼休憩

セッション：B 午後（前半）

司会者：佐藤 翔輔（人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野）

[B9] 13:00-13:20 (p.h49-h50)

「防災ミニマム・エッセンシャルズ研修」確率にむけた国際共同研究：東京・台北における
私立校教職員への調査

- 研究代表者：坪内 暁子（順天堂大学 大学院医学研究科 研究基盤センター）
所内共同研究者：佐藤 健（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

[B10] 13:20-13:40 (p.h51-h52)

地域住民によるワークショップを通じた災害情報のアーカイブ化を行う防災教育プログラムの
開発

- 研究代表者：森 太郎（北海道大学 大学院工学研究科）
所内共同研究者：定池 祐季（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

[B11] 13:40-14:00 (p.h53-h54)

災害時要配慮者の避難移動・避難生活・生活再建の各過程をヨコ串にした災害時ケアプラン
作成・実施のための福祉防災人材育成プログラムの開発と実践

- 研究代表者：立木 茂雄（同志社大学 社会学部）
所内共同研究者：佐藤 翔輔（人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野）

[B12] 14:00-14:20 (p.h55-h56)

防災教育教材・郷土災害資料と災害教育実践事例の収集・分析

- 発表者：北原 糸子（立命館大学 歴史都市防災研究所）
研究代表者：西山 昭仁（東京大学地震研究所 地震予知研究センター）
所内共同研究者：蝦名 裕一（人間・社会対応研究部門 災害文化研究分野）

14:20-14:30 （休憩 10分）

セッション：B 午後（後半）

司会者：佐々木 宏之（災害医学研究部門 災害医療国際協力学分野）

[B13] 14:30-14:50 (p.h57-h58)

被災地の学校における心のケアと防災教育の融合プログラムの有効性と課題 -東日本大震災と北海道胆振東部地震被災地での実践から

○ 研究代表者：富永 良喜（兵庫県立大学 大学院 減災復興政策研究科）

所内共同研究者：定池 祐季（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

[B14] 14:50-15:10 (p.h59-h60)

東日本大震災と熊本地震の比較分析による精神科病棟における災害時感染症対策の実態に関する研究

○ 発表者：吉村 直仁（大東文化大学 スポーツ・健康科学部）

研究代表者：野崎 裕之（大東文化大学 スポーツ・健康科学部 看護学科）

所内共同研究者：児玉 栄一（災害医学研究部門 災害感染症学分野）

[B15] 15:10-15:30 (p.h61-h62)

VR津波体験装置による「逃げ遅れ」解消に向けた心理学的侵襲性モニタリング

○ 研究代表者：浅井 光輝（九州大学）

所内共同研究者：富田 博秋（災害医学研究部門 災害精神医学分野）

[B16] 15:30-15:50 (p.h63-h64)

震災復興に寄与する災害を生きる力因子とその原理の解明

○ 研究代表者：本多 明生（静岡理工科大学 情報学部 情報デザイン学科）

所内共同研究者：杉浦 元亮（人間・社会対応研究部門 災害認知科学研究分野）

15:50-16:00 （休憩 10分）

16:00-16:10 閉会式 [ホール A へ移動してください]